

付 録

[年 表]

西 暦	年 号	月 日	お も な で き ご と	備 考
1世紀 }	古 代	前 期	住吉神社記にその領地として長柄船瀬の地名見ゆ、守口の地この長柄船瀬の中に含まれる。高瀬の地には高瀬氏なるものがあり、その氏神を祭ったのが高瀬神社であると推定される。	
5世紀 646年	大 化	2 年	改新の詔を宣せられる。(大化の改新) この時河内国茨田郡生れる。	
729年 }	天 平	年 間	聖武天皇の勅願で、行基が常称寺を建立(元高瀬寺と称す)佐太の菅相寺も行基の創建と伝えられている。	
767年 770年	宝 亀	元 年	大阪平野の一带を凡河内(おほしかふち)と称して国造(くにのみやつこ)が置かれていた。(後に訛ってカフチをカワチと呼ぶようになった。これが河内国である。)	
783年 }	延 暦	年 間	住吉神社、長柄船瀬の地を朝廷に献上す。	
806年 850年	大 同 嘉 祥	元 年 3 年	弘法大師により光明寺開創(現在の八雲光明寺) 東方の対馬江にあった津嶋部神社が、淀川の洪水のため現在の金田に流され、移転したと伝えられる。この津嶋部神社に、従五位上の神階授けられる。	
888年	仁 和	4 年	仁和寺建立される。朝廷は守口の地を同時に寄進する。以後、この地を下仁和寺荘という。	
918年	延 喜	1 8 年	淀川の洪水で、上流から現在の土居に流れ着いた神体を奉安し、当地の産土神としたのが現在の守居神社である。	
1204年 }	元 久	鎌倉幕府 初 期	橋波庄は天台宗比叡山の座主慈円の所領となる。 下仁和寺荘(守口村)は皇室の領地として伝えられ、持明院統の領地となる。	
1206年 1333年	{ 元 弘 正 慶	3 年 2 年	存覚当地方に教化した時、此所に高岡平左衛門なる郷土あり、上人に帰依、その時廢寺同様の寺を再興、光明寺と名付けた。(現在の大枝光明寺)	
1345年	{ 興 国 康 永	6 年 4 年	花園天皇は妙心寺に下仁和寺荘の地頭職を仰せ付けられ、旧守口庄妙心寺の造営料所となる。	
1347年	{ 正 平 貞 和	2 年 3 年	実尊上人は、郷里大庭の里に程近き、河内国茨田郡下仁和寺荘守口村(現在の来迎町)に紫雲山来迎寺を創建	
1348年	{ 正 平 貞 和	3 年 4 年	四條畷合戦にて南朝方破れ、高師直の本隊南進し、河内東条城を攻略、掃部寮(かにもりのつかさ)の領地、大庭庄(現在の庭窪)を占取	
1350年	{ 正 平 観 応	5 年 元 年	南朝方の武士であった同基善正は、当時、小高瀬庄大枝にあった存覚上人に帰依し、正迎寺を創建	
1353年	{ 正 平 文 和	8 年 2 年	津嶋部神社領座地として、立派な田、金の田という名で鎌倉時代の諸書に記されていた金田はその頃、南朝方の和田助氏重代相伝の領地であったといわれている。	
1360年	{ 正 平 延 文	1 5 年 5 年	畠山国清、南朝方退治祈願のため、河内国茨田郡大窪庄領家職の半分を石清水八幡宮に寄進さる。	
1371年	{ 建 徳 徳 安	2 年 4 年	当所大庭に關所があったが、足利氏に占領され、枚方市中振に關所移転	

西 暦	年 号	月 日	お も な で き ご と	備 考
1381年	{ 弘 和	年 間	神主三森家の祖玄道の手記「三森家由来書」によれば、茨田郡大庭荘の惣社であったと記している(佐太神社)。大庭庄にて乱暴者現れ横領されるも、幕府管領の斯波義将の命を受けた河内国守護畠山基国が乱暴者を退け、大窪庄領家職半分を石清水に還付	
1390年	{ 元 中 明 徳	7 年 元 年		
1394年	{ 応 永	元 年	乱暴者再度出沒、重ねて幕府から守護に命じて八幡宮の方へ大窪庄を渡付せしめる。 妙心寺、將軍の祈願寺となる。 大内義弘塚にありて、足利氏に叛き、その戦場となる(応永の乱)。	
1398年	明 徳	4 年		
1399年	応 永	5 年		
1469年	文 明	元 年	良誓が正福寺を寺方庄に創建	
1477年	〃	9 年	蓮如、難宗寺を創建	
1483年	〃	1 5 年	畠山政長、同族義就と争い、その戦場となる。	
1484年	〃	1 6 年	河内17か所において、合戦あり守口城没落	
1491年	延 徳	3 年	本乗坊、願了寺創建	
1504年	永 正	年 間	僧敬念、金剛寺を建立	
1516年	〃	1 3 年	僧道教が本願寺の実如法主から阿弥陀仏の画像一幅を申し受け、覺了寺を建立	
1520年	〃	1 7 年	善了、泉教寺を創建(後、専教寺)	
1522年	大 永	2 年	近江国野洲南郡伽井三橋の領主、大西源九郎左衛門尉源善照、子孫照政下嶋村に善照寺を建立	
1534年	天 文	3 年	釈浄念が本願寺十世証如上人から阿弥陀仏の御影を受け惣道場として創立(元禄14年から長教寺と称す。)	
1543年	〃	1 2 年	僧心現、本光寺を創建	
1554年	〃	2 3 年	真宗本願寺末で、名号三幅を本山から請け本竜寺創建	
1532年	〃	年 間	実悟上人、当地方東成郡今市村に立寄り、荒廢せる寺を再興し土居坊と称する。後に清安寺と称したが、天正11年嗣師の姓をとり清沢寺と改称	
1554年	〃		同年間、世木村の本泉寺建立(後、1594年文禄3年に護念寺に改称)	
1560年	永 禄	3 年	三好長慶、河内大窪にて安見直政を破る。	
1570年	元 龜	元 年	織田信長が大阪の石山本願寺を攻め、その戦場となる。(守口の寺内が本願寺領の耕地であったため)	
1572年	〃	3 年	僧勸正、勸正寺創建	
1575年	天 正	3 年	是宗、長福寺創建(元は浄土宗であったが、元和4年日量により改宗、同時に寺号も本性寺に改称)	
1580年	〃	8 年	小出播磨守、佐太神社拝殿を造立、同年、織田信長、石山本願寺と和解、守口は信長の直轄領地となる。	
1583年	〃	1 1 年	秀吉、大坂城を築く。	
1594年	文 禄	3 年	秀吉、淀川左岸に堤防宮築(文禄堤)	
1603年	慶 長	8 年	徳川幕府になるや橋波庄内の一村東橋波村を除き天領(幕府領地)となる。東橋波村は天台宗慢珠院領のちに養源院領となる。	
1606年	〃	1 1 年	敬如上人、盛泉寺を創建	
1613年	〃	1 8 年	小出吉政の所願で、佐太神社に十花千句の連歌奉納	
1615年	天 和	元 年	大阪夏の陣始まるや戦災に遭い、佐太神社・善照寺・産須那神社・盛泉寺、戦災にて損失	

西 暦	年 号	月 日	お も な で き ご と	備 考
1616年	天 和	2 年	守口庄東海道の宿場となる。	
1617年	”	3 年	小出氏により佐太神社再興	
1629年	寛 永	6 年	善照寺再興さる。	
1634年	”	1 1 年	庄屋喜左衛門、官許を得、橋波村の南方に樋を作る。	
1635年	”	1 2 年	庄屋喜左衛門、下流十四か村の水害を救わんとし、橋波村南方の樋を独断で撤去し、焼野村北方に建設し、悪水を排す。	
1636年	”	1 3 年 2 月	樋を撤去された上流の村々の憤慨は極に達し、喜左衛門捕らえられ処刑。	
1649年	慶 安	2 年	庄屋弥治右衛門、大久保地域一帯の水害を見かね樋を建設したが、下流の古川地域の人々は官に訴え、弥治右衛門捕らえられ処刑。	
1652年	承 応	元 年	京都大仏再建の時、千体の釈迦仏を彫刻して千ヶ寺に安置したが、代官三郎九郎その一体を伝奉し、本尊として南詢寺を創建	
1663年	寛 文	3 年	橋波庄が東・西に分離、東橋波村、西橋波村になる。	
1666年	”	6 年	大庭庄下番村が分村し九番村になるや、人家9軒と一村独立が困難なため、当時の領主永井伊賀守に訴訟、八番村と合併、その枝郷となる。	
1678年	延 宝	6 年	来迎寺、旧大庭庄大庭一番村に移転 (現在の佐太中町7丁目11番7号)	
1686年	貞 亨	3 年	下仁和寺荘守口村から守口町となる。	
1695年	元 禄	8 年	十番村分裂して南十番村と下嶋村となる。	
1702年	”	1 5 年	九番村を北十番村と合併その枝郷となる。	
1802年	亨 和	2 年	寝屋川点野において淀川決壊し、守口・三郷大水害にあう。	
1837年	天 保	8 年 2 月	大塩平八郎難民を救わんとし兵を大阪にあげ、守口の人々参加する。	
1867年	慶 応	3 年	大政奉還	
1868年	”	4 年 3 月	明治天皇大阪行幸、難宗寺に御宿泊	
	明 治	9 月	明治と改元	
1869年	明 治	2 年 1 月	河内県の管轄に入る。(守口・三郷とも)	
		8 月	河内県廃止され堺県の管轄に入る。	
1871年	”	4 年 8 月	守口に郵便局できる。	3等郵便局として
1872年	”	5 年 6 月	守口小学校創立	
1874年	”	7 年	河内国第三大区一小区一番組(守口町・土居・八番・南十番・北十番・下島各村)二番組(大庭一番・二番・三番・四番・五番・六番・七番各村)三番組(東・北・藤田・金田・梶各村)六番組(東橋波・西橋波・世木・大枝・馬場各村)七番組(北寺方・南寺方各村)となる。 西成郡大道村狼島は守口町に編入	
		11 月	三郷小学校創立	
1875年	”	8 年	守口警察署(枚方署守口出張所)できる。	
1876年	”	9 年	第三大区第一小区は茨田郡に入る。	明治9年1月の人口
1878年	”	1 1 年	郡区町村編制法発布され枚方郡役所管轄に入る。	守口町 897人 三郷村 …人

西 暦	年 号	月 日	お も な で き ご と	備 考
1880年	明治	1 3 年	守口町・土居・東橋波・西橋波・世木・大枝・馬場・北寺方・南寺方各村第一聯合、大庭四番・五番・六番・七番・八番・大庭三番・北十番・下島・東・北・藤田・金田・梶・大庭一番・大庭二番・南十番各村第二聯合枚方郡役所部内第一連合に入る。	庭窪村 3,695人
1881年	〃	1 4 年	守口、大阪府に入る。	
1882年	〃	1 5 年	庄屋喜左衛門碑建立	
1883年	〃	1 6 年 6 月	大庭八番村・北十番村・南十番村・下島村合併し、総称して八雲村となる。	
1885年	〃	1 8 年 12 月	世木村・大枝村・馬場村合併し、高瀬村となる。 北寺方・南寺方合併し寺方村となる。	
1886年	〃	1 9 年 10 月	大庭三番村・大庭四番村・大庭六番村合併し、大日村となる。 大庭一番村・大庭二番村・大庭五番村合併し、佐太村となる。	
1889年	〃	2 2 年 4 月	町村制度ができ、守口町・土居村が合併し、大阪府茨田郡守口町に、東橋波村・西橋波村・高瀬村・寺方村が合併し、大阪府茨田郡三郷村(後に三郷町になる)に、旧大庭庄(佐太村・大日村・大庭七番村・八雲村を総称)と旧大窪庄(東村・北村・藤田村・金田村・梶村を総称)の庭と窪を一字ずつ取り「庭窪」と称し、大阪府茨田郡庭窪村(後に庭窪町となる)。	明治22年4月の人口 守口町 992人 三郷村 2,017人 庭窪村 4,088人
1896年	〃	2 9 年 4 月	茨田・交野・讃良の三郡が合併し、北河内郡となる。	
1899年	〃	3 2 年	庄屋弥治右衛門碑建立	
1900年	〃	3 3 年	下島村全村移転	
1908年	〃	4 1 年	庭窪小学校創立	
1910年	明 治	4 3 年	守口に初めて電灯がつく。	大正元年の人口
		4 月	京阪電車開通	守口町 2,071人
		10 月	皇太子(大正天皇)淀川べりで行われた工兵特別演習見学のため行啓、難宗寺に御宿泊	三郷村 2,534人 庭窪村 …人
1920年	大 正	9 年	2級国道2号と名称決まる。	
		10 月	第1回国勢調査行われる。	(第1回国勢調査)
1922年	〃	1 1 年	守口に電話開設される。	守口町 3,252人
1923年	〃	1 2 年 3 月	私立京阪商業学校創立	三郷村 2,974人
1925年	〃	1 4 年	ガス・水道つく(大阪市の浄水場できる)。	庭窪村 4,452人
		10 月	第2回国勢調査行われる。	(第2回国勢調査)
1926年	〃	1 5 年 6 月	郡制廃止により、北河内郡役所消滅	守口町 5,660人
1928年	昭 和	3 年	守口町営として河原町に守口公設市場を開設	三郷村 4,497人
1929年	〃	4 年	大阪市市電旭区今市までくる。	庭窪村 4,671人
		5 月	滝井小学校創立	
1930年	〃	5 年 10 月	第3回国勢調査行われる。	(第3回国勢調査)
1931年	〃	6 年	大阪市市電京阪本通1丁目までくる。	守口町 7,979人
1932年	〃		守口健康相談所(後に守口保健所となる)できる。 庄屋弥治右衛門碑新しく建立	三郷村 6,203人 庭窪村 5,252人
1934年	〃	9 年	室戸台風襲来、守口地方甚大な被害を受ける。 守口公設市場火災に見舞われる。	(第4回国勢調査) 守口町 11,678人
1935年	〃	1 0 年	桜町6番地に守口公設市場新設される。	三郷村 8,813人
		10 月	第4回国勢調査行われる。	庭窪村 5,691人

西 暦	年 号	月 日	お も な で き ご と	備 考
1936年	昭 和	1 1 年	三郷・守口上水道総合浄水場できる。	
		12 月	三郷村を三郷町に改称	
1940年	〃	1 5 年 10 月	第5回国勢調査行われる。	(第5回国勢調査)
1944年	〃	1 9 年	私立京阪商業学校譲渡により、私立松下工業学校となる。	守口町 25,482人 三郷町 14,700人 庭窪村 6,273人
1945年	〃	2 0 年 4 月	土居小学校創立	
1946年	〃	2 1 年 11 月	守口町・三郷町合併 守口市誕生	
			面積5.77km ² 全国で207番目、大阪府下で11番目	人口
1947年	〃	2 2 年 3 月	鳥飼大橋できる。	守口市 47,979人
		4 月	私立松下工業学校改め、京阪中学校を併設し、私立松下学園となる。	庭窪村 …人
			第一中学校・第二中学校創立	
		7 月	保育所を初めて開設(寺内保育所)	
		10 月	戦後初の臨時国勢調査行われる。	(臨時国勢調査)
1948年	〃	2 3 年 3 月	守口市外7か町村消防組合できる。	守口市 52,042人
		4 月	私立松下学園改め私立京阪高等学校となる。	庭窪村 7,539人
			庭窪村を庭窪町に改称	
		6 月	母子寮を南寺方に開設	
		8 月	1市2町(守口市・庭窪町・門真町)消防組合発足	
		11 月	庭窪中学校創立	
		12 月	私立京阪高等学校改め守口市立京阪高等学校となる。	
1949年	〃	2 4 年	守口健康相談所改め守口保健所となる。	
		3 月	初の市営住宅が南寺方に完成	
			第三中学校創立	
		8 月	大阪市バス守口車庫前までくる。	
1950年	〃	2 5 年 5 月	守口市立公民館開設(現在の中央公民館)	
		9 月	ジェーン台風襲来	
		10 月	第7回国勢調査行われる。	(第7回国勢調査)
1951年	〃	2 6 年 4 月	守口小学校から市庁舎現在地に移る。	守口市 58,053人
		7 月	寺方小学校創立	庭窪町 7,879人
		10 月	市制5周年を記念し、市民から応募し選ばれた市章と守口市歌できる。	
		11 月	市制5周年記念式典を挙げる	
1952年	〃	2 7 年 2 月	京阪池のポンプ場完成	
		4 月	八雲小学校創立	
		9 月	守口郵便局に私書箱第1号設置	
1953年	〃	2 8 年 6 月	橋波小学校創立	
1954年	〃	2 9 年	鳥飼大橋鉄筋化される。	
		6 月	守口市警廃止	
1955年	〃	3 0 年	新国道1号線開通(八島～枚方間)	
		5 月	養老院完成	
		10 月	第8回国勢調査行われる。	(第8回国勢調査)
1956年	〃	3 1 年 7 月	初の市営プールが日吉公園に完成	守口市 68,204人
		10 月	第四中学校創立	庭窪町 10,506人
		11 月	市制10周年記念式典を挙げる	
		12 月	日本最初の無加温多層連鎖式し尿処理場開設	
1957年	〃	3 2 年 4 月	庭窪町と合併 面積 13.17km ² 東西 4,790m 南北 5,345m	人口 守口市 73,012人

西 暦	年 号	月 日	お も な で き ご と	備 考
1957年	昭 和	3 2 年 9 月	春日小学校創立	庭窪町 12,699人
1958年	〃	3 3 年 8 月	市民会館完成(以前の電子計算センター)	
		11 月	国民健康保険を実施	
1959年	〃	3 4 年 9 月	伊勢湾台風襲来	
1960年	〃	3 5 年 10 月	第9回国勢調査行われる。	(第9回国勢調査)
1961年	〃	3 6 年 11 月	市制15周年記念式典を挙行	人口 102,295人
1962年	〃	3 7 年 2 月	交通安全都市宣言を行う。	男 51,064人
		4 月	東小学校創立	女 51,231人
		10 月	青少年センター開設	
1963年	〃	3 8 年 3 月	守口市史第1巻発刊	
		4 月	国道163号線(四日市線)開通	
			カナダ・ニューウエストミンスター市からベス・ウッド市長が 来守、姉妹都市提携の調印を行う。 守口市立京阪 高等学校改め大阪府立京阪高等学校となる。	
1964年	〃	3 9 年 4 月	大阪市バス八雲まで延びる。 旧庭窪地区の町名地番改称始まる。	
		7 月	鎌倉峡キャンプ場開設	
1965年	〃	4 0 年 3 月	市営テニスコート開設 守口市史第2巻発刊	
		6 月	錦小学校創立	
			連続燃焼式ゴミ焼却炉一号炉完成	
1966年	〃	4 1 年	第10回国勢調査行われる。 中央環状線一部開通 市内延長 2,320m	(第10回国勢調査)
		3 月	守口市史第3巻発刊	人口 138,856人
		4 月	姉妹都市ジュニア・バンドとギフォード市長が親善訪問 大阪府立京阪高等学校改め、大阪府立守口高等学校と なる。	男 70,448人
		6 月	守口市史史料編発刊	女 68,408人
		11 月	市制20周年記念式典を挙行 新市民会館完成	
1967年	〃	4 2 年 4 月	電子計算センター設置(旧市民会館) 庭窪公民館開設	
		5 月	福祉の家開設	
			南小学校創立	
		12 月	飯盛霊園完成	
1968年	〃	4 3 年 4 月	三郷公民館開設	
		10 月	市民球場完成	
			八雲中学校創立	
		12 月	京阪公設市場開設	
1969年	〃	4 4 年 3 月	大阪市電守口線廃止	
		4 月	金田・梶小学校創立	
		6 月	勤労青少年ホーム開設	
			連続燃焼式ゴミ焼却炉二号炉完成	
		12 月	し尿浄化槽汚泥処理施設完成	
1970年	〃	4 5 年 4 月	姉妹都市ジュニア・バンドとムニー・バース市長が親善 訪問	

西 暦	年 号	月 日	お も な で き ご と	備 考
1970年	昭 和	4 5 年 4 月	老人福祉センター・し体不自由児通園施設(わかくさ園)完成 梶中学校創立 守口市四條畷町清掃施設組合発足	
		7 月	市民保健センター開設	
		10 月	第11回国勢調査行われる。	(第11回国勢調査)
			市民八雲バレーボールコート開設	人口 184,466人
1971年	"	4 6 年 2 月	中央公民館・教育文化会館完成	男 93,106人
		4 月	河北4市伝染病院組合発足	女 91,360人
			大久保・藤田小学校創立	
		7 月	守口交通災害共済制度発足	
		11 月	市制25周年記念式典を挙行	
1972年	"	4 7 年 4 月	八雲東小学校創立 三郷小学校内に寺方小学校分校創立(後の養護学校)	
		5 月	ゴミ破碎設備完成	
		12 月	市営団地が桜町6番地に完成	
1973年	"	4 8 年 4 月	佐太小学校創立 第三中学校夜間学級開設 大久保中学校創立	
			知的障害児通園施設(わかすぎ園)完成	
		5 月	市民憲章制定、市の木・市の花選定される。	
1974年	"	4 9 年 7 月	滋賀県高島郡安曇川町安曇川野外センター開設	
		8 月	養護老人ホーム移築	
		10 月	東部公民館開設	
		11 月	連続燃焼式ゴミ焼却炉三号炉完成 連続燃焼式ゴミ焼却炉一号炉休炉となる。	
1975年	"	5 0 年 4 月	下島小学校創立	
		10 月	第12回国勢調査行われる。	(第12回国勢調査)
1976年	"	5 1 年 4 月	守口市火災共済制度発足	人口 178,383人
		11 月	市制30周年記念式典を挙行	男 89,382人
1977年	"	5 2 年 4 月	藤田中学校創立 養護学校創立	女 89,001人
			地下鉄谷町線(都島～守口間)開通	
			和歌山県伊都郡花園村に守口ふるさと村開設	
1978年	"	5 3 年 4 月	下水終末処理場に汚泥焼却炉完成 大阪府立守口北高等学校創立	
			水道局新庁舎が浄水場内に完成 水道局移転	
		7 月	藤田中学校に北河内初の屋上プール完成 高知県安芸郡東洋町に東洋町市民休暇村開設	
		10 月	南部公民館完成	
1979年	"	5 4 年 4 月	京阪電車守口市駅～土居駅間上り線(京都方面行き)高架化完成 下水終末処理場内に「川のあるいこいの広場」完成 守口市高齢者事業団設立(シルバー人材センター)	
		5 月	飯盛霊園に新霊地完成	
		7 月	単行本「ふるさと守口を訪ねて」発刊	
		11 月	旧守口社会保険事務所跡に消費生活センター開設	
1980年	"	5 5 年 4 月	錦中学校創立	

西 暦	年 号	月 日	お も な で き ご と	備 考
1980年	昭 和	5 5 年 6 月	京阪電車守口市駅～土居駅間下り線(大阪方面行き)高架化完成	
		10 月	第13回国勢調査行われる。	(第13回国勢調査)
		12 月	市営佐太第一団地完成	人口 165,630人
1981年	〃	5 6 年 4 月	三郷地区体育館完成 市庁舎3号別館完成	男 82,659人 女 82,971人
		5 月	守口市門真市消防組合消防本部新庁舎完成 東洋町・花園村と友好提携 父子家庭介護人派遣制度・在宅老人短期保護制度が府下で初めて発足	
		6 月	安曇川町と友好提携 車いす専用公衆電話ボックス府下で初めて設置	
		11 月	歯科休日応急診療所開設 市制35周年記念式典を挙	
1982年	〃	5 7 年 2 月	飯盛霊園に新霊園完成	
		4 月	京阪電車守口市駅～寝屋川信号所間高架化完成 知的障害者通所更生施設(わかたけ園)開設	
		9 月	八雲東公民館完成	
		11 月	自転車置き場利用者登録制度発足	
		12 月	大日交差点に横断地下道完成	
1983年	〃	5 8 年 2 月	地下鉄谷町線(守口駅～大日駅間)開通	
		3 月	幼稚園13園のうち6園(みなみ・かじ・はしば・ひがし・さた・きた)が廃園	
		4 月	大阪府立守口東高等学校創立 錦公民館完成	
		7 月	児童文化館開館	
		10 月	住民登録に漢字オンライン導入 東公民館・庭窪公民館分室完成	
1984年	〃	5 9 年 4 月	児童センター・菊水老人福祉センター開設	
		5 月	梶中学校運動場に夜間照明設備完成	
		6 月	八雲バレーボールコートを廃止し、テニスコート開設	
		9 月	市民体育館開設	
		11 月	印鑑登録事務オンライン化、近畿で初の試み	
1985年	〃	6 0 年 4 月	地下鉄大日駅周辺に駐輪場完成	
		5 月	北部公民館・守口文化センター完成	
		10 月	第14回国勢調査行われる。	(第14回国勢調査)
			トークティ守口完成	人口 159,400人
1986年	〃	6 1 年 11 月	京阪電車守口市駅高架下に市民サービスコーナー開設 市制40周年記念式典を挙	男 79,293人 女 80,107人
			第1回守口市市民まつり行われる。	
		12 月	自転車放置禁止区域(京阪電車守口市駅・土居駅・地下鉄大日駅周辺)指定される。	
1987年	〃	6 2 年 6 月	西部公民館完成	
		8 月	故木崎正隆市長の市葬行われる。	
		10 月	姉妹都市提携25周年を記念して、ニューウエストミンスター市から親善使節団、トム・ベイカー市長が来守	
1988年	〃	6 3 年 3 月	第4号炉ゴミ焼却施設完成	
		4 月	中国広東省中山市と友好都市提携する。	

西 暦	年 号	月 日	お も な で き ご と	備 考
1989年	平 成	元年 11 月	女性問題懇話会発足	
1990年	〃	2 年 3 月	下水処理終末処理場(高級処理)新設	
		4 月	宿泊教育施設「ふれあいの家」開館	
			国際花と緑の博覧会が市域内(鶴見緑地)で開催、スポットガーデンを出展	
		10 月	第15回国勢調査行われる。	(第15回国勢調査)
1991年	〃	3 年 1 月	東部・南部公民館にサービスコーナーを開設し、オンラインによる住民票等の即時発行事務を開始	人口 157,372人
		4 月	毎月第2、第4土曜日を閉庁	男 77,761人
		6 月	中国広東省中山市と友好都市締結3周年を記念して友好訪問団が中山市を訪問	女 79,611人
		11 月	市制45周年記念式典を挙行、同時に2町1村との友好提携締結10周年記念式典を挙行	
1992年	〃	4 年 1 月	直原玉青氏が名誉市民に	
		5 月	在宅福祉サービス実施	
		8 月	広報もりぐちが1000号達成	
		9 月	学校週5日制スタート	
		10 月	1歳6か月児健康診査スタート	
1993年	〃	5 年 2 月	(財)守口市国際交流協会誕生	
		3 月	女性施策推進計画策定	
		4 月	市民会館(さつきホールもりぐち)がリフレッシュオープン 老人福祉施設・守口在宅サービス供給ステーション完成 業務開始	
		6 月	ゴミ収集を完全分別収集とし、収集方法を全ての定曜収集に変更	
		7 月	コミュニティ放送局、FMもりぐち開局。コミュニティ放送局の開局は函館市について我が国で2番目	
		8 月	守口市生涯学習情報センター(ムーブ21)オープン	
1994年	〃	6 年 3 月	身体障害者・高齢者交流会館がオープン	
		4 月	老人福祉計画「ゴールドプラン守口市計画」を策定 国際交流センター・守口市教育センターがオープン	
		7 月	第1回全国コミュニティ放送(FM)サミットが守口で開催	
		9 月	関西国際空港開港にともない、守口から直行バス走る。	
1995年	〃	7 年 2 月	すまいるサービス事業スタート (財)もりぐち緑・花協会誕生	
		3 月	守口市青少年育成計画を策定	
		4 月	都市計画道路馬場菊水線全面開通 わいわい活動(児童交流活動育成モデル事業)開始	
		6 月	守口市生涯学習推進計画を策定	
		10 月	第16回国勢調査行われる。	(第16回国勢調査)
1996年	〃	8 年 2 月	現代南画美術館オープン	人口 157,306人
		3 月	守口スポーツプラザで温水プールをオープン	男 77,625人
		4 月	水のゾーン完成(西三荘ゆとり道 1, 650m)	女 79,681人
		8 月	国体リハーサル大会開催(女子全日本教員バスケットボール選手権大会)	
		11 月	市制50周年記念式典を挙行、同時に記念品としてFMもりぐち専用ラジオを全戸配布	

西 暦	年 号	月 日	お も な で き ご と	備 考
1997年	平 成	9 年 4 月	世木公園開園(西三荘ゆとり道東側) 庭窪出張所を庭窪サービスコーナーに改組	
		5 月	世木公園内に釣り池オープン(広さ 1,400㎡)	
		7 月	新市民保健センターオープン 「もりぐち市民カード」発行、同時に住民票等の自動交付機市民課に設置	
		10 月	花のゾーン完成(西三荘ゆとり道 1,950m) 高度浄水処理水の供給開始 なみはや国体・秋季大会開催(少年少女バスケットボール)	
		12 月	ごみ収集車に天然ガス車を導入	
1998年	〃	1 0 年 2 月	紙本著色天神縁起絵巻、旧中西家住宅、梶第2号古墳 形象埴輪を市指定文化財に指定 守口市地域防災計画を改訂	
		3 月	中山市との友好都市締結10周年を記念して、市、市民 友好訪問団が中山市を訪問。 記念式典に参列	
		4 月	ペットボトルの拠点回収を実施(市内50ヵ所)	
		10 月	庭窪サービスコーナーに住民票等自動交付機設置	
1999年	〃	1 1 年 5 月	くすのき広域連合設立 介護保険を守口市、門真市、四條畷市3市共同で実施	
		7 月	子ども議会を開催	
		10 月	情報公開制度及び個人情報保護制度実施	
		12 月	第4号炉ごみ焼却施設のダイオキシン対策工事完成	
2000年	〃	1 2 年 1 月	ごみ袋の透明・半透明化	
		4 月	介護保険を実施 ホームページ開設	
		5 月	守口市史第4巻発刊	
		7 月	守口市史第5巻発刊 すこやか幼児審議会開催	
		9 月	さんあい広場「さた」オープン	
		10 月	第17回国勢調査行われる。	(第17回国勢調査)
		12 月	広報もりぐち発行50年(1200号) 寺方提灯踊り、津嶋部神社石造狛犬、守居神社瓦製狛 犬を市指定文化財に指定	人口 152,298人 男 74,709人 女 77,589人
2001年	〃	1 3 年 3 月	障害者計画を策定	
		7 月	もりぐち歴史館「旧中西家」開館	
		9 月	さんあい広場「さんごう」オープン	
		10 月	さんあい広場「かすが」オープン	
2002年	〃	1 4 年 4 月	土居、橋波、錦の3保育所を民間移管	
		6 月	子育て支援センター開設(市民保健センター)	
		8 月	住民基本台帳ネットワークシステムがスタート	
2003年	〃	1 5 年 2 月	守口市・門真市合併協議会設置	
		3 月	市民体育館フィットネスルーム開設	
		4 月	大日駅地下自転車駐輪場供用開始 中央・八雲中保育所の2保育所を民間移管	
		5 月	勤労青少年ホーム廃館	
		8 月	住民基本台帳ネットワークシステム2次サービス開始 藤田中学校男子バスケットボール部全国中学校バスケット ボール大会優勝	

西 暦	年 号	月 日	お も な で き ご と	備 考
2003年	平 成	1 5 年 10 月	カナダ・ニューウエストミンスター市のカルビン・ドナリー市議ら15人が姉妹都市提携40周年を記念して来守	
2004年	〃	1 6 年 4 月	大日駅前整備事業完了	
			寺内・東・高瀬の3保育所を民間移管	
		8 月	違反簡易広告物除去活動員制度「はがし・たい」発足	
		9 月	守口市が門真市と合併することの市民の意思を問う住民投票 → 反対多数	
			さんあい広場「とうだ」オープン	
		11 月	財政危機対策室を設置	
2005年	〃	1 7 年 2 月	財政危機対策指針を策定	
		3 月	次世代育成支援行動計画を策定	
		4 月	市営プール廃止	
			交通災害共済・火災共済制度廃止	
		10 月	守口市・和歌山県かつらぎ町友好提携調印式	
2006年	〃	1 8 年 3 月	第18回国勢調査行われる。 土居小学校・藤田中学校閉校	(第18回国勢調査)
			養護老人ホーム閉鎖	人口 147,465人
		4 月	もりぐち児童クラブ開設	男 71,972人
			市内8施設で指定管理者制度の導入	女 75,493人
		9 月	大日サービスコーナーを開設	
		12 月	地下鉄今里筋線開通	
2007年	〃	1 9 年 3 月	広報紙・市ホームページ 有料広告掲載	
		7 月	市民ふれあい講座実施	
		8 月	守口大根なにわの伝統野菜に認証	
		10 月	プラスチック製容器包装の分別収集が始まる。	
		12 月	粗大ごみの有料化始まる。	
2008年	〃	2 0 年 2 月	エフエムもりぐち 緊急地震速報の運用開始	
		4 月	守口市タウンミーティング実施	
			市教育委員会、ホームページ開設	
		7 月	特定健康診査開始	
		8 月	市公用車広告掲載募集	
		9 月	プラスチック製容器包装の週1回収集が始まる。	
		12 月	守口市ふるさと納税寄附金制度始まる。	
2009年	〃	2 1 年 1 月	第1回 学び力向上フォーラム開催	
			第1回 守口大根料理コンクール開催	
		4 月	エフエムもりぐち インターネット放送開始	
2010年	〃	2 2 年 6 月	市ホームページ外国語自動翻訳サービス(英語・中国語・韓国語)を開始	
			総合基本計画審議会が開催	
		10 月	第19回国勢調査行われる。	(第19回国勢調査)
2011年	〃	2 3 年 3 月	もりぐち暮らしの便利帳発刊	人口 146,697人
			第五次総合基本計画を策定	男 71,272人
		12 月	もりぐち改革ビジョン(案)を策定	女 75,425人
2012年	〃	2 4 年 1 月	消費生活センター本庁内へ移転	
		3 月	ふみぞの幼稚園・やくもひがし幼稚園廃園	
		4 月	ペットボトル戸別収集(市定期収集)開始	(平成24年10月1日現在)
		8 月	14日未明、集中豪雨(1時間に108mm)の被害を受ける。	床上浸水 650件
2013年	〃	2 5 年 2 月	市議会 本会議生中継及び録画配信が始まる。	床上浸水 7,307件
		7 月	総合窓口課開設	道路冠水 71か所

西 暦	年 号	月 日	お も な で き ご と	備 考
2013年	平成	25年 7月	J:COM災害緊急放送合同調印式	
		9月	守口市情報コーナー開設	
		10月	パスポート発給手続きの受付を開始 守口市駅前に道路休憩施設が完成	
		12月	守口市消防団の活動区域が市全域になる。 青少年センター及び現代南画美術館閉館	
2014年	〃	26年 1月	梶中学校で学校給食が始まる。	
		3月	さつきホールもりぐち(市民会館)閉館	
		4月	守口市同報系防災行政無線(防災無線)運用開始 消防団車両(13台)貸与	
		6月	もりぐち暮らしの便利帳配布	
		10月	エフエムもりぐちサテライトスタジオオープン	
2015年	〃	27年 1月	A4版広報誌開始 第一・庭窪・八雲・大久保・錦中学校で学校給食が始まる。	
		4月	樟風中学校 開校 樟風中学校で学校給食が始まる。	
		5月	南保育所・寺方保育所 閉所	
		6月	守口市立あおぞら保育所 開所	
		8月	守口ロータリークラブによるこども議会を開催	
		10月	第20回国勢調査行われる。	(第20回国勢調査)
		11月	守口市シンボルキャラクターデザイン決定	人口 143,042人
		12月	もりぐち夢・未来大使3名委嘱	男 68,987人
2016年	〃	28年 1月	ホームページの完全リニューアル	女 74,055人
		4月	児童センターリニューアルオープン 小・中一貫と夜間学級併設の全国初、義務教育学校の さつき学園開校 よつば小学校 開校 10館1分室の公民館が地区コミュニティセンターへ 守口市シンボルキャラクター「もり吉」誕生 守口市立あおぞら保育所が認定こども園に	
		8月	守口市市制施行70周年記念事業「守口市花火大会」が 淀川河川公園で行われる。	
		10月	守口市市制施行70周年記念式典・祝賀パレードを挙行 守口市役所新庁舎開庁 市内に防犯カメラ1000台設置	
		11月	守口市市制施行70周年記念事業 70周年記念オリジナル デザイン切手シート・お年玉付年賀はがき販売	
		12月	守口市市制施行70周年記念事業「プロジェクションマッ ピング」がカナディアンスクエアで行われる。 文祿堤に高札場が市民の寄贈により設置される。	
2017年	〃	29年 1月	守口市消防団に60年ぶりの新分団(現存する分団から 14番目)として南寺方分団が誕生 もりぐち暮らしの便利帳(第3版)発刊	
		3月	守口市市制施行70周年記念事業 守口市シンボルキャ クチャー「もり吉」スイーツコンテストがカナディアンスクエア で行われる。 もりぐち夢・未来大使1名委嘱 にわくぼ幼稚園 閉園 とくだ幼稚園 閉園	

西 暦	年 号	月 日	お も な で き ご と	備 考
2017年	平成	29年 4月	幼児教育・保育の無償化を実施 守口市立外島保育所が認定こども園に 総合窓口課の窓口業務の一部を民間委託	
		7月	京阪電車守口市駅周辺・地下鉄守口市駅周辺を路上喫煙 禁止区域に指定	
		8月	コミュニティバス「愛のみのり号」が運行開始 守口ロータリークラブによるこども議会を開催 市役所地下1階で中部エリアコミュニティセンターが開館、 それに伴い中央コミュニティセンターが閉館	
		12月	守口市シンボルキャラクター「もり吉」・なにわの伝統野菜 「守口大根」・市の花「さつき」がデザインされたマンホー ルカードが配布される。	
2018年	〃	30年 2月	さつき学園が「平成29年度おおさか環境にやさしい建築 賞(商業施設その他部門賞)」を受賞	
		3月	大久保保育所 閉所 梶保育所 閉所 金田保育所 閉所 佐太保育所 閉所 藤田保育所 閉所 西保育所 閉所 八雲東保育所 閉所 大宮保育所 閉所 北寺方保育所 閉所 おおくぼ幼稚園 閉園 やくも幼稚園 閉園 とうこう幼稚園 閉園	
		4月	大枝公園西側がリニューアルオープン 寺方南小学校創立 さくら小学校創立 にじいろ認定こども園 開園 南部エリアコミュニティセンターが開館、それに伴い 南部、三郷コミュニティセンターが閉館 保険課の窓口業務を民間委託	
		8月	東部エリアコミュニティセンターが開館、それに伴い 東部・東・庭窪分室の各コミュニティセンターが閉館	
		10月	コミュニティバス「愛のみのり号」車いす仕様車を1台追加 導入	
		11月	守口市オリジナル婚姻届・スタートブックの配布開始	
2019年	〃	31年 1月	守口市公共施設予約システム運用開始	
		2月	もりぐち暮らしの便利帳(第4版)発行	